

不正アクセス（ランサムウェア）被害による  
システム障害および情報漏えいに関するお詫びとご報告（第2報）

**1. システム復旧状況**

- ・3月13日の障害検知後、影響を受けたサーバーを即時隔離し、外部のセキュリティ専門家とともに調査・復旧作業を進めています。
- ・安全性が確認できた端末から順次復旧を開始し、PC、スマートフォン、Office365（メール／OneDrive）等も利用を再開しています。

**2. 漏えい情報の状況**

- ・現在も調査を継続しており、個人情報等の流出件数は確定しておりません。
- これまでのところ、社外への情報流出や不正利用等の二次被害の報告はございません。

**3. 二次被害防止のお願い**

- ・本学会や関係団体を装った不審メール（フィッシング／スパム）にご注意ください。
- ・心当たりのないメールは開封せず、リンクのクリックや添付ファイルの操作を行わないようお願いいたします。

**4. 再発防止策**

- ・EDR、MDMによる端末保護の強化
- ・不正ログインを防止するための認証基盤の強化
- ・ネットワーク設定の見直し、ログの集中保全、多層防御体制の強化
- ・個人情報の取り扱いルールの再構築 など

※最新の知見に基づき、必要な対策を順次進めております。

【本件に対するお問い合わせ】

公益社団法人日本新生児成育医学会 事務局担当  
株式会社メディカ出版 濱口知絵  
jsnhd@jsnhd.or.jp